

## 上越信用金庫

## 中小企業景気動向調査

## 上越市版

〒942-0001

上越市中央1丁目11番1号

TEL 025-546-7145

FAX 025-543-6143

URL <https://www.joetsu-shinkin.jp>

担当：総合企画部

Vol. 43

2022/7 発行

上越信用金庫では、この程上越地域の中小企業の皆様からご協力をいただき、2022年4月～6月期の景気の現状と2022年7月～9月期の見通しを調査いたしました。対象業種は、製造業、卸売業、小売業、サービス業、建設業、不動産業の6業種です。なお、今回は2022年3月に行った前回調査結果および信金中央金庫が実施している同種の調査結果による全国平均とを比較して分析しています。

## &lt;調査概要&gt;

- 調査時点：2022年5月16日～6月10日
- 調査方法：上越地域の営業店得意先による調査表に基づくアンケート
- 依頼先数：328社(有効回答数321社・回答率97.9%)【信金中央金庫アンケート分含む】
- 分析方法：各質問項目について、「増加」(良い)－「減少」(悪い)の構成比の差＝判断D.I.に基づく分析  
D.I.とは、良い割合から悪い割合を差引いた値
- 分析値：各数値は、四捨五入にて表示

## &lt;概況&gt;

## ～2四半期ぶりの改善～

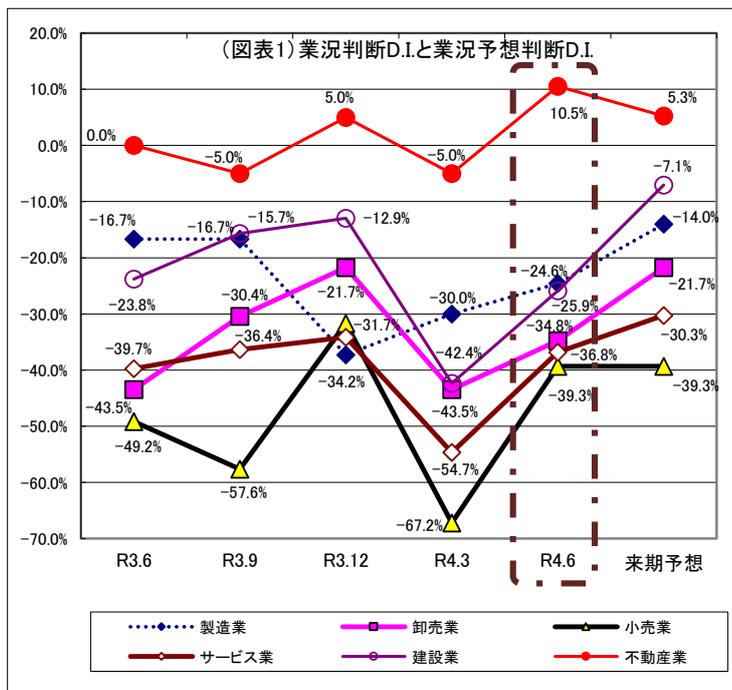
2022年4月～6月期(今期)の業況判断D.I.は、△29.3(前回△45.4)となり、前期より16.1ポイントの改善となりました。また、全国平均においても△19.9(前回△27.6)と7.7ポイントの改善となっています。当地及び全国平均とも2四半期ぶりに改善となっています。

当地の2022年7月～9月期(来期)の業況予想判断D.I.は、△20.2と今期実績比で9.1ポイント改善の見通し、全国調査の来期予想は△18.9を見込んでおり、1.0ポイント改善する見通しとなっています。

当地の今期の業種別業況判断D.I.を見ると、全6業種が改善しました。

製造業	△24.6	(前回△30.0)	前回比+5.4
卸売業	△34.8	(前回△43.5)	前回比+8.7
小売業	△39.3	(前回△67.2)	前回比+27.9
サービス業	△36.8	(前回△54.7)	前回比+17.9
建設業	△25.9	(前回△42.4)	前回比+16.5
不動産業	10.5	(前回△5.0)	前回比+15.5

全国調査では、建設業を除く5業種が改善しています。



～売上額、収益とも全般的に改善、来期の収益判断D.I.は業種によってバラツキの予想～

収益面では、売上額判断D. I. が△3.1 (前回△40.7) と37.6ポイント改善、収益判断D. I. は△18.7(前回△43.8)と25.1ポイント改善された結果となりました。来期の予想収益判断D. I. は△9.7と9.0ポイント改善の見通しとなっています。

業種別の収益判断D. I. では、全6業種で改善となりました。

業種別の来期7月～9月期の収益予想判断D. I.では、製造業、サービス業、建設業の3業種で改善の予想であります。卸売業、小売業、不動産業の3業種については悪化の予想となっています。

(製造業△0.0 (当期実績△26.3)、卸売業△17.4 (当期実績△4.3)、小売業△23.0 (当期実績△9.8)、サービス業△9.2 (当期実績△15.8)、建設業△4.7 (当期実績△34.1)、不動産業△10.5 (当期実績15.8))

～人手不足感やや強まる～

人手過不足判断D. I. は、△29.3(マイナスは人手「不足」超)となり、前回(△19.4)よりマイナス幅が9.9ポイント拡大し、人手不足感は若干強まりました。全国平均は△19.8(前期△19.4)とマイナス幅が0.4ポイント拡大し、人手不足感は若干強まりました。

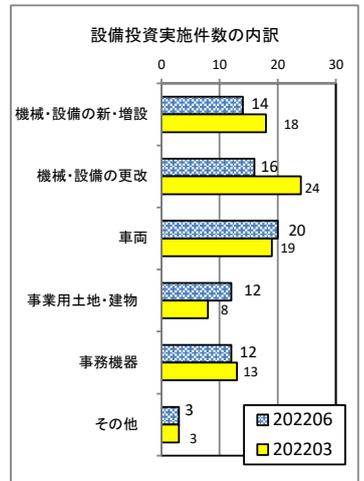
～販売価格・仕入価格がともに大幅上昇～

販売価格判断D. I. は、18.7 (前回2.2) と16.5ポイントの上昇となりました。全国平均は23.5(前回12.5) と11.0ポイントの上昇、1990年以来、およそ30年ぶりの水準のなかで一段と上昇しました。また、仕入価格判断D. I. は、70.4(前回55.9)と14.5ポイント上昇しました。全国平均は60.1 (前回49.3) と10.8ポイント上昇し、直近のピークを超えて最高水準となりました。

～資金繰りは全体的に改善～

資金繰り判断D. I. は、△15.0 (前回△23.5)と8.5ポイントの改善となりました。全国平均も△9.6 (前回△12.0)と2.4ポイントの改善となりました。

業種別の資金繰り判断D. I. は、製造業、小売業、サービス業、建設業、不動産業の5業種で改善となっています。



～設備投資は若干の減少～

設備投資実施企業割合は、24.0となり、前回(26.2)より2.2ポイント低下となりました。全国平均は19.5(前回19.3)と0.2ポイントの増加となりました。

設備投資の内訳としては、車両20先(前回19先)、機械・設備の更改16先(前回24先)、機械・設備の新・増設14先(前回18先)、事業用土地・建物12先(前回8先)、事務機器12先(前回13先)等となっております。

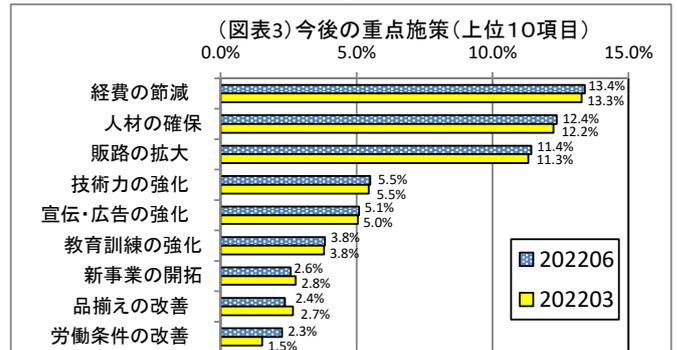
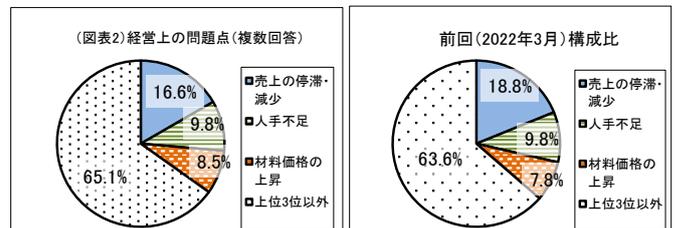
来期(予定)については、設備投資計画企業割合が23.5と2.7ポイント悪化の見通しとなっています。

～経営上の問題点と重点施策～

経営上の問題点の上位3項目は、「売上の停滞・減少」「人手不足」「材料価格の上昇」となり、大きな問題点として取り上げられています。(図表2)

これら経営の問題点を踏まえた、今後の重点施策について上位3位は、「経費の節減」13.4%、「人材の確保」12.4%、「販路の拡大」11.4%となりました。

その他の項目においては「宣伝・広告の強化」「教育訓練の強化」「労働条件の改善」は前回からポイントを増やす結果となっています。(図表3)



**<製造業>【回答企業57社】**

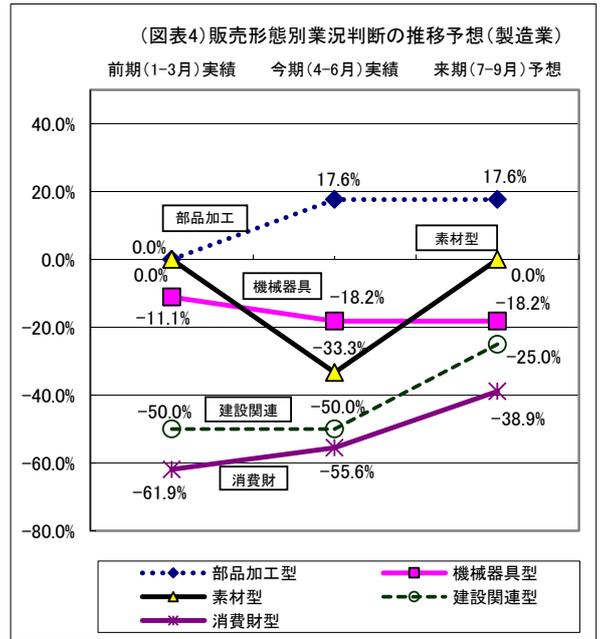
今期の業況判断D. I. は、 $\Delta 24.6$  (前回 $\Delta 30.0$ ) となり、5.4ポイントの改善となりました。来期の業況予想判断D. I. は、 $\Delta 14.0$ と10.6ポイント改善の見通しとなっています。(図表1)  
 全国平均は $\Delta 19.0$ (前回 $\Delta 24.9$ )と5.9ポイント改善、来期は $\Delta 18.8$ と0.2ポイント改善の見通しとなっています。

製造業内の主要4業種の今期の業種別業況判断D. I. は、「食料品 $\Delta 54.5$ (前回 $\Delta 75.0$ )」「その他金属製品13.3(前回6.7)」「一般機械器具 $\Delta 16.7$ (前回 $\Delta 40.0$ )」「その他の製造業 $\Delta 50.0$ (前回 $\Delta 42.9$ )」と3業種で改善となっています。  
 来期の業況予想判断D. I. は、「その他金属製品」「一般機械器具」「その他の製造業」は改善の見通しとなっています。

また、販売形態別の業況判断D. I. においては、「部品加工17.6(前回0.0)」「消費財型 $\Delta 55.6$ (前回 $\Delta 61.9$ )」と2形態が改善となりました。  
 来期の販売形態別の業況予想判断D. I. は、「素材型0.0」「建設関連型 $\Delta 25.0$ 」「消費財型 $\Delta 38.9$ 」は改善を予想しております。(図表4)

収益判断D. I. については、 $\Delta 26.3$ (前回 $\Delta 35.0$ )と前期比で8.7ポイントの改善となりました。  
 来期の予想収益判断D. I. は0.0と26.3ポイント改善する見通しとなっています。

雇用面では、人手過不足判断D. I. が $\Delta 29.8$ (前回 $\Delta 30.0$ )と人手不足感は僅かでありますが弱まったものの、慢性的な人手不足の厳しい状況が続いています。



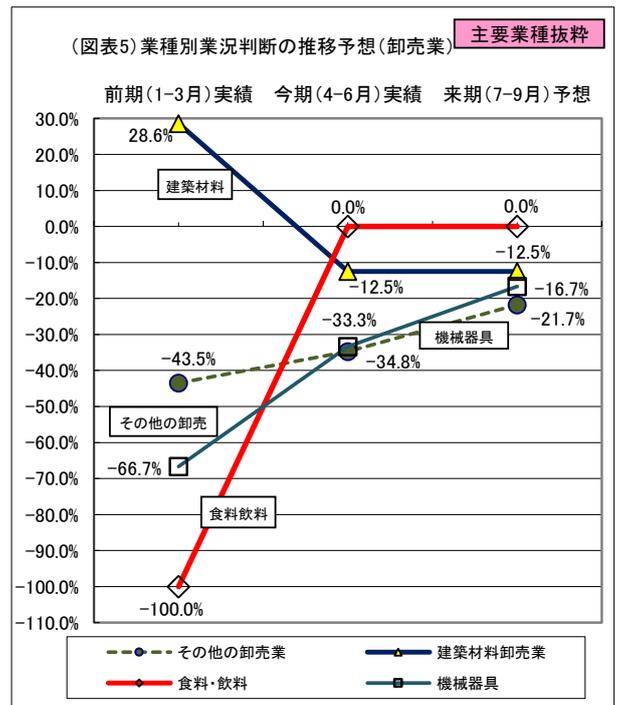
**<卸売業>【回答企業23社】**

今期の業況判断D. I. は、 $\Delta 34.8$  (前回 $\Delta 43.5$ ) と8.7ポイント改善となりました。来期の業況予想判断D. I. は $\Delta 21.7$ であり、改善見通しとなっています。(図表1)  
 全国平均 $\Delta 24.9$ (前回 $\Delta 36.8$ )は11.9ポイント改善、来期は $\Delta 24.9$ と横這いの見通しとなっています。

卸売業内の今期の業種別業況判断D. I. (上位4業種)は「その他の卸売業 $\Delta 34.8$  (前回 $\Delta 43.5$ )」「食料・飲料0.0(前回 $\Delta 100.0$ )」「機械器具 $\Delta 33.3$  (前回 $\Delta 66.7$ )」は改善、「建築材料 $\Delta 12.5$  (前回 $\Delta 28.6$ )」は悪化となりました。  
 来期の業種別業況予想判断D. I. は、「機械器具 $\Delta 16.7$ 」「その他卸売業 $\Delta 21.7$ 」は改善の見通しとなっています。(図表5)

収益面では売上判断D. I. は4.3と改善、収益判断D. I. は $\Delta 4.3$  (前回 $\Delta 30.4$ )と26.1ポイントの大幅な改善となっています。  
 しかしながら、来期の予想収益判断D. I. は $\Delta 17.4$ と13.1ポイント悪化の見通しとなっています。

雇用面では、人手過不足判断D. I. が $\Delta 17.4$  (前回0.0) となり、人手不足感は強まっています。



## <小売業>【回答企業61社】

今期の業況判断D. I. は、 $\Delta 39.3$ （前回 $\Delta 67.2$ ）と27.9ポイントの改善となりました。

来期の業況予想判断D. I. は $\Delta 39.3$ とほぼ横這いの予想となっています。（図表1）

全国平均 $\Delta 32.6$ （前回 $\Delta 43.6$ ）は11.0ポイント改善、来期は $\Delta 30.6$ と2.0ポイント改善を予想しています。

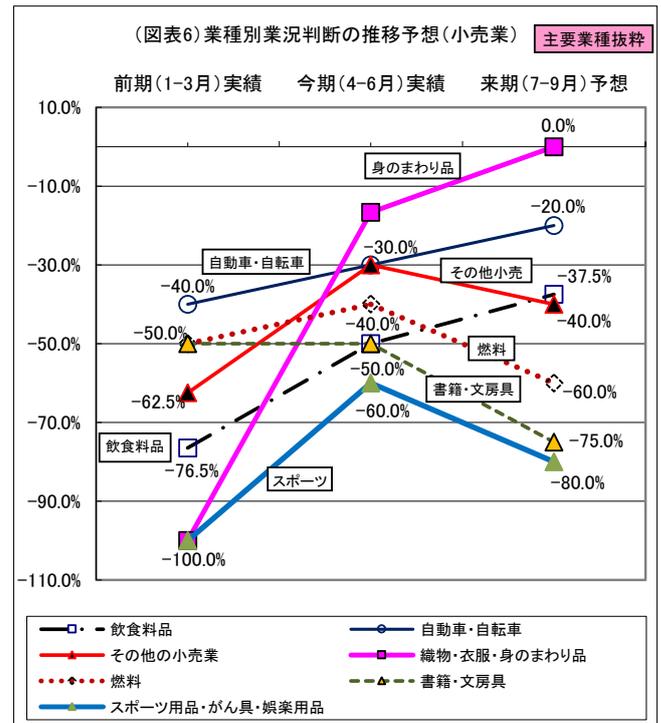
小売業内の今期の業種別業況判断D. I. は、上位7業種のうち、「書籍・文房具」を除く「衣服・身のまわり品」「飲食料品」「燃料」「自動車・自転車」「スポーツ用品・がん具」「その他小売業」の6業種で改善する結果となりました。

また、来期の業種別業況予想判断D. I. は、「衣服・身のまわり品」「飲食料品」「自動車・自転車」は改善、「スポーツ用品・がん具」「燃料」「書籍・文房具」「その他小売業」は悪化する見通しとなっています。（図表6）

収益面では、売上額判断D. I. が3.3（前回 $\Delta 45.9$ ）と42.6ポイントの大幅な改善、収益判断D. I. も $\Delta 9.8$ （前回 $\Delta 50.8$ ）と41.0ポイントの大幅な改善となりました。

しかしながら、来期の予想収益判断D. I. は $\Delta 23.0$ と13.2ポイント悪化する見通しとなっています。

雇用面では、人手過不足判断D. I. が $\Delta 24.6$ （前回 $\Delta 16.4$ ）となり、人手不足感は強まっています。



## <サービス業>【回答企業76社】

今期の業況判断D. I. は、 $\Delta 36.8$ （前回 $\Delta 54.7$ ）と17.9ポイント改善となっています。来期の業況予想判断D. I. は $\Delta 30.3$ と6.5ポイント改善の予想となっています。（図表1）

全国平均 $\Delta 23.2$ （前回 $\Delta 38.2$ ）は、15.0ポイント改善、来期は $\Delta 21.3$ と1.9ポイント改善の見通しとなっています。

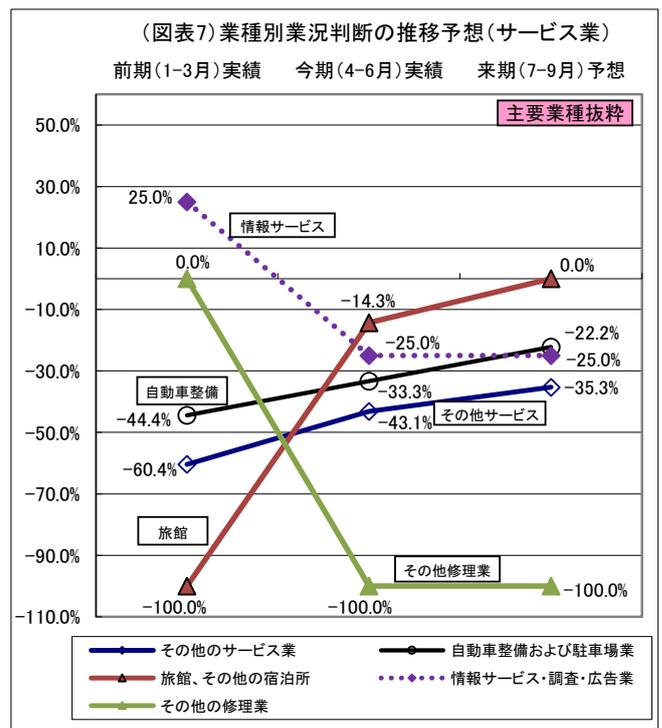
サービス業内の上位5業種の今期の業種別業況判断D. I. は、「その他のサービス業 $\Delta 43.1$ （前回 $\Delta 60.4$ ）」「自動車整備業 $\Delta 33.3$ （前回 $\Delta 44.4$ ）」「旅館業 $\Delta 14.3$ （前回 $\Delta 100.0$ ）」は改善、「情報サービス $\Delta 25.0$ （前回25.0）」「その他の修理業 $\Delta 100.0$ （前回0.0）」は悪化となりました。

また、来期の業種別業況予想判断D. I. では、「旅館業 $\Delta 85.7$ 」「自動車整備業 $\Delta 22.2$ 」「その他のサービス業 $\Delta 29.2$ 」は改善、「その他の修理業」は横ばい、「情報サービス」は悪化を予想しております。（図表7）

収益判断D. I. は、 $\Delta 15.8$ （前回 $\Delta 49.3$ ）と33.5ポイントの大幅な改善となりました。

来期の予想収益判断D. I. は $\Delta 9.2$ と6.6ポイント改善の見通しとなっています。

雇用面では、人手過不足判断D. I. が $\Delta 36.8$ （前回 $\Delta 17.3$ ）となり、人手不足感は強まっています。



**<建設業>【回答企業85社】**

今期の業況判断D. I. は、 $\Delta 25.9$ (前回 $\Delta 42.4$ )と $16.5$ ポイント改善となりました。

来期の業況予想判断D. I. については $\Delta 7.1$ と $18.8$ ポイント改善の見通しとなっています。(図表1)

全国平均 $\Delta 10.6$ (前回 $\Delta 9.3$ )は、 $1.3$ ポイントの悪化であります、来期は $\Delta 6.3$ と $4.3$ ポイント改善の見通しとなっています。

建設業内の今期の業種別業況判断D. I. は、「職別工事業 $\Delta 34.6$ (前回 $\Delta 46.4$ )」「総合工事業 $\Delta 13.3$ (前回 $\Delta 38.6$ )」は改善、「設備工事業 $\Delta 50.0$ (前回 $\Delta 46.2$ )」は悪化となりました。

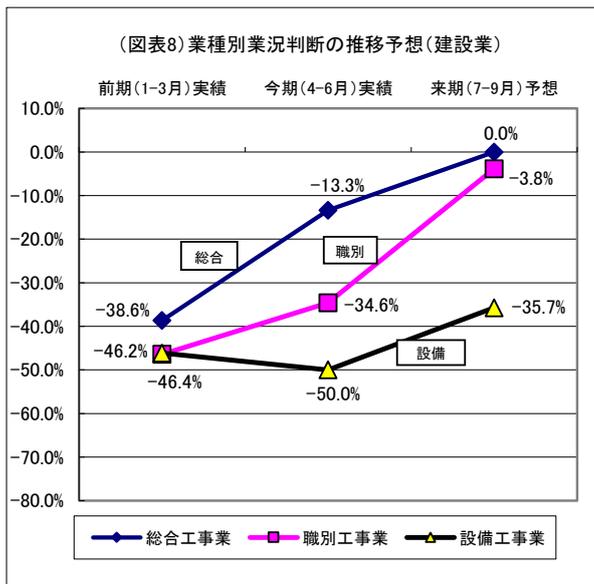
来期の業況予想については、「職別工事業 $\Delta 3.8$ 」「設備工事業 $\Delta 35.7$ 」「総合工事業 $0.0$ 」と3業種全てで改善の見通しとなっています。

(図表8)

収益判断D. I. については、 $\Delta 34.1$ (前回 $\Delta 48.2$ )と $14.1$ ポイント改善となりました。

来期の予想収益判断D. I. は $\Delta 4.7$ の予想で、 $29.4$ ポイントの大幅な改善の見通しとなっています。

雇用面では、人手過不足判断D. I. が $\Delta 31.8$ (前回 $\Delta 18.8$ )と人手不足感は強まっています。



**<不動産業>【回答企業19社】**

今期の業況判断D. I. は、 $10.5$ (前回 $\Delta 5.0$ )と $15.5$ ポイント改善となりました。

来期の業況予想判断D. I. は $5.3$ と改善の見通しとなっています。(図表1)

全国平均 $\Delta 1.9$ (前回 $\Delta 7.8$ )は $5.9$ ポイント改善、来期は $\Delta 6.3$ と $4.4$ ポイント悪化の見通しとなっています。

不動産業内の業種別では、「不動産代理業・仲介業 $25.0$ (前回 $\Delta 10.0$ )」は改善、「貸家業・貸間業 $0.0$ (前回 $33.3$ )」「建売・土地売買業 $\Delta 100.0$ (前回 $\Delta 33.3$ )」は悪化となりました。

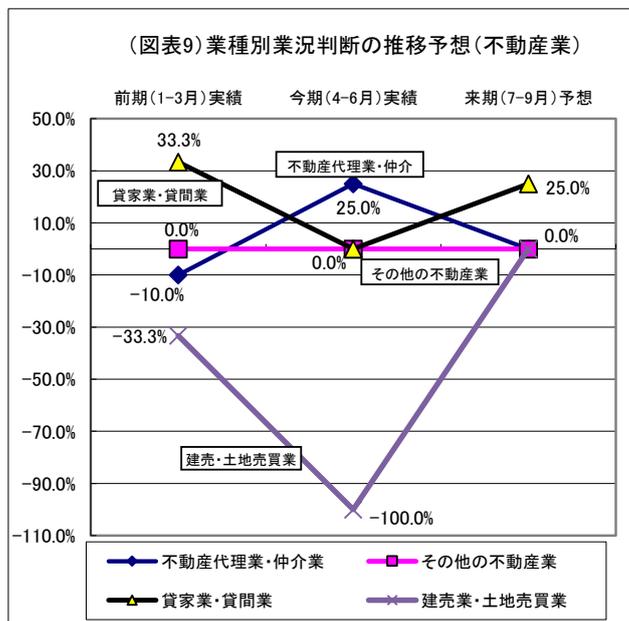
来期の業況予想D. I. は、「貸家業・貸間業 $25.0$ 」「建売・土地売買業 $0.0$ 」は改善、「不動産代理業・仲介業 $0.0$ 」は悪化の見通しとなっています。

(図表9)

収益判断D. I. については、 $15.8$ (前回 $\Delta 25.0$ )と $40.8$ ポイントの大幅な改善となりました。

また、来期の予想収益判断D. I. については $\Delta 10.5$ と $5.3$ ポイント改善の予想となっています。

雇用面では、人手過不足判断D. I. が $\Delta 15.8$ (前回 $\Delta 30.0$ )となり、人手不足感はやや弱まったものの、慢性的な人手不足の厳しい状況が続いています。



以上

**特別調査の結果について**  
～ 混迷する経済社会情勢と中小企業経営～

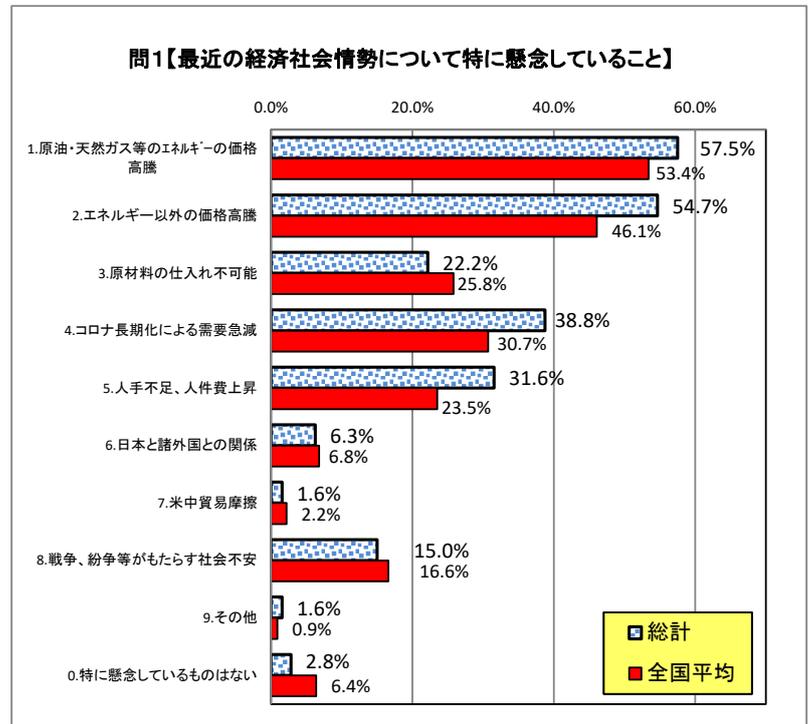
コロナ禍や原材料価格高騰、海外情勢の緊迫化など、中小企業の経営に影響を及ぼす様々な事象が発生しています。そこで今回は、混在する経済社会情勢と中小企業経営について調査しました。

なお、複数回答の設問については、項目合計が100%を超えることがありますのでお含みおき下さい。

**【問1】**貴社では、最近の経済社会情勢について、特に懸念しているものはありますか。下記の1～0の中から最大3つまで選んでお答えください。

最近の経済社会情勢について特に懸念していることについては、「原油・天然ガス等のエネルギーの価格高騰」が57.5%、「エネルギー以外の価格高騰」が54.7%と、原材料価格上昇に関する回答が多くを占めました。また、「コロナ長期化による需要急減」が38.8%、「原材料の仕入れ不可能」が22.2%と続きました。

業種別、規模別にみると、不動産業を除く5業種と規模階層で上位2つの原材料価格上昇に関する選択肢に回答が集まっており、原材料価格上昇への懸念は、中小企業全体に共通するものであると言えます。

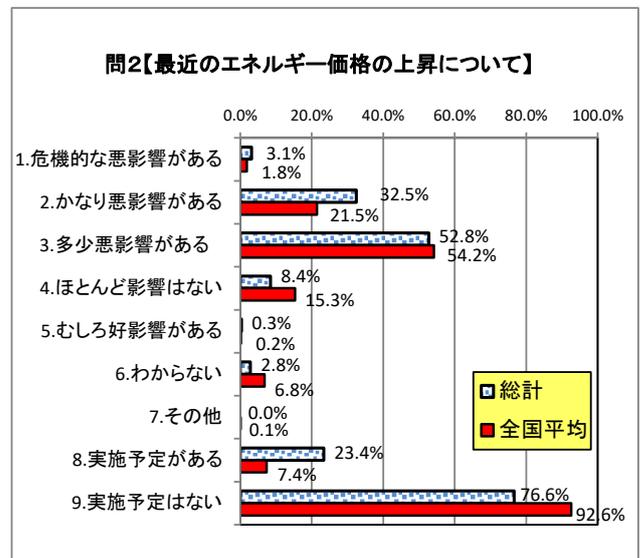


問1	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	総計	全国平均
1.原油・天然ガス等のエネルギーの価格高騰	68.4%	56.5%	50.0%	59.2%	62.4%	21.1%	57.5%	53.4%
2.エネルギー以外の価格高騰	61.4%	60.9%	56.7%	52.6%	51.8%	42.1%	54.7%	46.1%
3.原材料の仕入れ不可能	28.1%	30.4%	13.3%	13.2%	31.8%	15.8%	22.2%	25.8%
4.コロナ長期化による需要急減	33.3%	34.8%	60.0%	36.8%	30.6%	36.8%	38.8%	30.7%
5.人手不足、人件費上昇	26.3%	17.4%	23.3%	42.1%	41.2%	5.3%	31.6%	23.5%
6.日本と諸外国との関係	10.5%	4.3%	5.0%	3.9%	3.5%	21.1%	6.3%	6.8%
7.米中貿易摩擦	0.0%	0.0%	1.7%	2.6%	1.2%	5.3%	1.6%	2.2%
8.戦争、紛争等がもたらす社会不安	14.0%	30.4%	23.3%	6.6%	8.2%	36.8%	15.0%	16.6%
9.その他	3.5%	4.3%	0.0%	0.0%	1.2%	5.3%	1.6%	0.9%
0.特に懸念しているものはない	1.8%	0.0%	3.3%	1.3%	2.4%	15.8%	2.8%	6.4%

【問2】貴社では、最近の原油・天然ガスなどのエネルギー価格の上昇により収益にどのような影響を受けていますか。下記の1～7の中から1つ選んでお答えください。また、今後、省エネにつながる設備投資を実施する予定はありますか。下記の8～9の中から1つまで選んでお答えください。

最近のエネルギー価格の上昇による収益への影響については、「危機的な悪影響がある」が3.1%、「かなり悪影響がある」が32.5%、「多少悪影響がある」が52.8%と、合計で88.4%の企業が悪影響があると回答しました。対して、「ほとんど影響はない」が8.4%、「わからない」が2.8%となりました。

省エネ設備投資の実施予定については、「実施予定がある」は23.4%にとどまり、76.6%が「実施予定はない」と回答しました。



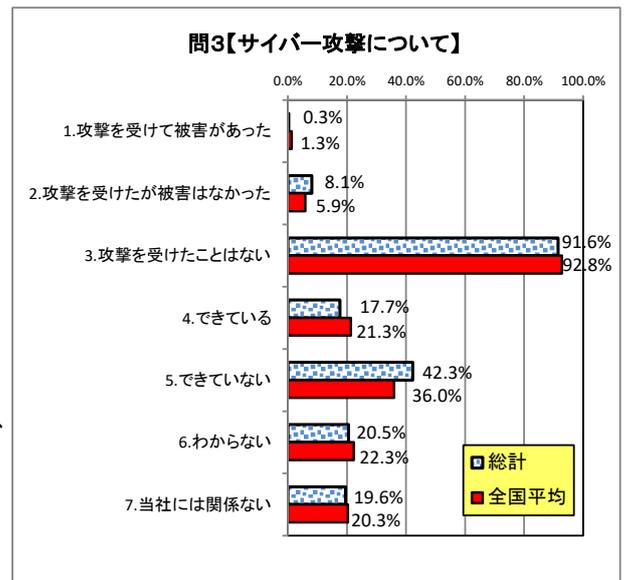
問2	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	総計	全国平均
<b>収益への影響</b>								
1.危機的な悪影響がある	0.0%	0.0%	5.0%	5.3%	3.5%	0.0%	3.1%	1.8%
2.かなり悪影響がある	45.6%	34.8%	28.3%	32.9%	31.8%	5.3%	32.5%	21.5%
3.多少悪影響がある	54.4%	52.2%	53.3%	53.9%	54.1%	36.8%	52.8%	54.2%
4.ほとんど影響はない	0.0%	13.0%	10.0%	5.3%	7.1%	42.1%	8.4%	15.3%
5.むしろ好影響がある	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.3%	0.3%	0.2%
6.わからない	0.0%	0.0%	3.3%	2.6%	3.5%	10.5%	2.8%	6.8%
7.その他	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%
<b>省エネの設備投資</b>								
8.実施予定がある	11.1%	25.0%	33.3%	0.0%	18.2%	100.0%	23.4%	7.4%
9.実施予定はない	88.9%	75.0%	66.7%	100.0%	81.8%	0.0%	76.6%	92.6%

【問3】企業や団体などを標的としたサイバー攻撃による被害が多く報告されています。貴社は、サイバー攻撃による被害を受けたことがありますか。下記の1～3の中から1つ選んでお答えください。また、サイバーセキュリティを確保するため、人材を確保し、態勢を整備していますか。下記の4～7の中から1つ選んでお答えください。

サイバー攻撃については、「攻撃を受けて被害があった」が0.3%、「攻撃を受けたが被害はなかった」は8.1%となり、「攻撃を受けたことはない」が91.6%となりました。比較的規模の大きい企業を中心に、被害経験が多くみられました。

サイバーセキュリティ確保のための人材の確保・態勢の整備については、「できている」は17.7%に留まりました。対して、「できていない」が42.3%、「わからない」が20.5%、「当社には関係ない」が19.6%となりました。

規模別にみると、規模の大きい企業では「できている」「できていない」とも回答が多く、小さい企業では「当社には関係ない」との回答が多い傾向がみられました。

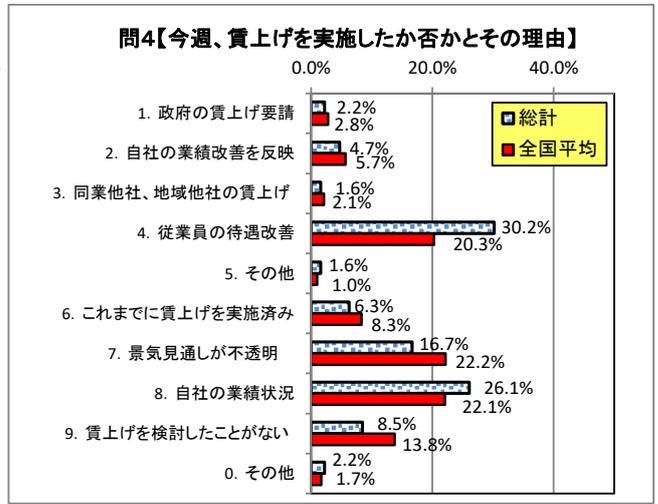


問3	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	総計	全国平均
<b>サイバー攻撃による被害</b>								
1.攻撃を受けて被害があった	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.2%	0.0%	0.3%	1.3%
2.攻撃を受けたが被害はなかった	5.3%	8.7%	5.0%	9.2%	11.8%	5.3%	8.1%	5.9%
3.攻撃を受けたことはない	94.7%	91.3%	95.0%	90.8%	87.1%	94.7%	91.6%	92.8%
<b>人材の確保・態勢の整備</b>								
4.できている	29.8%	17.4%	15.0%	14.7%	14.3%	16.7%	17.7%	21.3%
5.できていない	40.4%	43.5%	35.0%	40.0%	53.6%	27.8%	42.3%	36.0%
6.わからない	19.3%	30.4%	20.0%	14.7%	21.4%	33.3%	20.5%	22.3%
7.当社には関係ない	10.5%	8.7%	30.0%	30.7%	10.7%	22.2%	19.6%	20.3%

【問4】経済社会情勢の混迷のなかで政府から賃上げが要請されていますが、貴社では、今春、賃上げを実施しましたか。実施した場合は、その理由について、最もあてはまるものを次の1～5の中から、賃上げを実施しなかった場合は、その理由について最もあてはまるものを次の6～0の中から1つ選んでお答えください。

今春の賃上げについては、40.2%が実施した、59.8%が実施しなかったと回答しました。

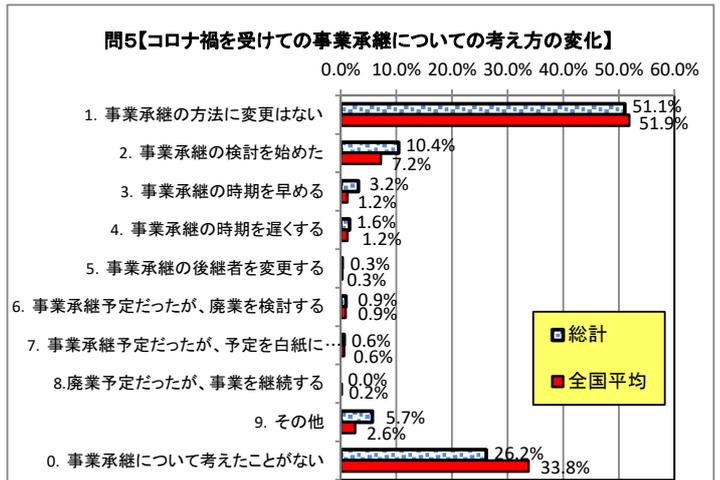
40.2%の賃上げした企業について、その理由は、「従業員の待遇改善」が30.2%と過半数を占めました。次に「自社の業績改善を反映（4.7%）」が続きました。対して、59.8%の賃上げしなかった企業について、その理由は、「自社の業績状況（26.1%）」、「景気見通しが不透明（16.7%）」が上位を占めました。



問4	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	総計	全国平均
<b>賃上げを実施した理由</b>								
1. 政府の賃上げ要請	5.3%	0.0%	0.0%	2.6%	2.4%	0.0%	2.2%	2.8%
2. 自社の業績改善を反映	5.3%	8.7%	3.4%	1.3%	7.1%	5.3%	4.7%	5.7%
3. 同業他社、地域他社の賃上げ	1.8%	4.3%	3.4%	1.3%	0.0%	0.0%	1.6%	2.1%
4. 従業員の待遇改善	43.9%	30.4%	20.3%	19.7%	38.1%	26.3%	30.2%	20.3%
5. その他	1.8%	0.0%	0.0%	3.9%	1.2%	0.0%	1.6%	1.0%
<b>賃上げを実施しなかった理由</b>								
6. これまでに賃上げを実施済み	3.5%	8.7%	5.1%	7.9%	8.3%	0.0%	6.3%	8.3%
7. 景気見通しが不透明	7.0%	13.0%	18.6%	18.4%	19.0%	26.3%	16.7%	22.2%
8. 自社の業績状況	19.3%	26.1%	42.4%	31.6%	17.9%	10.5%	26.1%	22.1%
9. 賃上げを検討したことがない	8.8%	8.7%	5.1%	7.9%	6.0%	31.6%	8.5%	13.8%
0. その他	3.5%	0.0%	1.7%	5.3%	0.0%	0.0%	2.2%	1.7%

【問5】貴社では、コロナ禍を受けて、事業承継(M&Aを含む。)についての考え方に変化はありましたか。次の1～0の中から1つ選んでお答えください。

コロナ禍を受けての事業承継(M&Aを含む。)の考え方については、「事業承継の方法に変更はない」が51.1%、「事業承継について考えたことがない」が26.2%となりました。対して、「事業承継の検討を始めた」が10.4%、「事業承継の時期を早める」が3.2%、「事業承継の時期を遅くする」が1.6%と、コロナ禍を受けて事業承継の方向性に変化があった企業もみられます。また、小規模企業を中心に「事業承継予定だったが、廃業を検討する(0.9%)」との回答もあり、事業承継に不安を感じる企業も現れているという結果となりました。



問5	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	総計	全国平均
1. 事業承継の方法に変更はない	64.9%	56.5%	45.0%	44.6%	52.4%	42.1%	51.1%	51.9%
2. 事業承継の検討を始めた	8.8%	13.0%	11.7%	8.1%	13.1%	5.3%	10.4%	7.2%
3. 事業承継の時期を早める	1.8%	8.7%	0.0%	2.7%	6.0%	0.0%	3.2%	1.2%
4. 事業承継の時期を遅くする	0.0%	0.0%	1.7%	2.7%	2.4%	0.0%	1.6%	1.2%
5. 事業承継の後継者を変更する	1.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.3%
6. 事業承継予定だったが、廃業を検討する	0.0%	0.0%	3.3%	0.0%	1.2%	0.0%	0.9%	0.9%
7. 事業承継予定だったが、予定を白紙に戻した	1.8%	0.0%	0.0%	1.4%	0.0%	0.0%	0.6%	0.6%
8. 廃業予定だったが、事業を継続する	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%
9. その他	1.8%	0.0%	8.3%	8.1%	6.0%	5.3%	5.7%	2.6%
0. 事業承継について考えたことがない	19.3%	21.7%	30.0%	32.4%	19.0%	47.4%	26.2%	33.8%

合計 / D.I.		項目	分析基準	202003	202006	202009	202012	202103	202106	202109	202112	202203	202206	202209	
業種区分	総計	<業況>(実績)		-40.0	-60.0	-51.2	-42.2	-44.5	-31.0	-28.9	-25.5	-45.4	-29.3		
		<業況>(予想)		-31.8	-38.8	-58.5	-54.0	-55.0	-38.7	-30.1	-35.7	-40.8	-30.6	-20.2	
		<売上額>		-43.4	-53.8	-27.6	-22.9	-45.7	-10.7	-9.3	-8.0	-40.7	-3.1		
		<売上額>(前年同期比)		-40.3	-63.7	-63.5	-50.2	-44.5	-2.1	-15.5	-3.7	-25.6	-9.7		
		<収益>		-42.8	-54.5	-30.1	-25.1	-47.5	-16.9	-18.9	-17.2	-43.8	-18.7		
		<収益額>(前年同期比)		-37.8	-59.7	-57.4	-46.5	-45.7	-9.5	-23.0	-12.9	-30.6	-24.3		
		<収益>(予想)		-29.9	-22.5	-40.3	-37.1	-37.9	-16.6	-16.6	-26.7	-38.7	-4.9	-9.7	
		<販売価格>		-4.7	-14.8	-9.2	-6.7	-8.6	-1.2	2.8	7.1	2.2	18.7		
		<仕入れ価格>		16.3	3.4	8.0	8.9	12.3	31.9	42.2	55.5	55.9	70.4		
		<資金繰り>【楽 - 苦】		-23.4	-37.5	-24.2	-19.3	-19.3	-12.6	-12.4	-11.3	-23.5	-15.0		
		<人手過不足>【過剰 - 不足】		-27.8	-2.5	-11.7	-20.5	-17.8	-23.6	-28.0	-30.4	-19.4	-29.3		
		<残業時間>		-16.9	-33.2	-26.1	-20.5	-17.2	-10.4	-6.5	-3.4	-14.5	-5.9		
		<借入難易度>【易 - 難】		-3.1	3.1	2.5	3.4	0.9	-1.8	-2.2	-1.8	-2.5	-2.5		
		<設備稼働状況>		-10.0	-5.8	-10.1	-11.9	-11.0	-16.0	-13.4	-13.2	-14.2	-12.8		
		<設備投資割合>(実績)【%】		26.3	23.1	24.2	20.8	23.9	23.0	23.6	25.2	26.2	24.0		
		<設備投資割合>(予定)【%】		22.2	26.6	18.8	19.9	17.7	26.1	23.6	19.6	20.2	23.5	22.4	
		製造業	<業況>(実績)		-49.2	-61.0	-57.6	-59.3	-58.3	-16.7	-16.7	-37.3	-30.0	-24.6	
<業況>(予想)			-27.1	-37.3	-74.6	-62.7	-59.3	-43.3	-25.0	-25.0	-33.9	-35.0	-14.0		
<売上額>			-50.8	-54.2	-44.1	-27.1	-45.0	20.0	-15.0	-1.7	-26.7	5.3			
<売上額>(前年同期比)			-39.0	-62.7	-64.4	-57.6	-45.0	6.7	5.0	8.5	5.0	8.8			
<収益>			-50.8	-61.0	-50.8	-32.2	-51.7	6.7	-20.0	-20.3	-35.0	-26.3			
<収益額>(前年同期比)			-40.7	-62.7	-61.0	-57.6	-55.0	10.0	-10.0	-6.8	-1.7	-17.5			
<収益>(予想)			-37.3	-11.9	-55.9	-45.8	-27.1	-11.7	-18.3	-5.0	-30.5	-5.0	0.0		
<販売価格>			-1.7	-13.6	-5.1	-5.1	-3.3	8.3	11.7	18.6	16.7	43.9			
<仕入れ価格>			22.0	13.6	8.5	18.6	21.7	45.0	70.0	71.2	76.7	91.2			
<資金繰り>【楽 - 苦】			-37.3	-33.9	-37.3	-25.4	-28.3	-6.7	-16.7	-13.6	-30.0	-21.1			
<人手過不足>【過剰 - 不足】			-13.6	20.3	1.7	-10.2	-10.0	-26.7	-25.0	-30.5	-30.0	-29.8			
<残業時間>			-11.9	-39.0	-37.3	-35.6	-18.3	8.3	5.0	-5.1	0.0	-10.5			
<借入難易度>【易 - 難】			-5.1	13.6	3.4	3.4	6.7	-3.3	-1.7	-11.9	-6.7	1.8			
<設備稼働状況>			-16.9	8.5	-13.6	-18.6	-15.0	-23.3	-20.0	-15.3	-33.3	-21.1			
<設備投資割合>(実績)【%】			30.5	25.4	23.7	27.1	31.7	33.3	36.7	32.2	43.3	24.6			
<設備投資割合>(予定)【%】			23.7	37.3	15.3	23.7	20.3	33.3	40.0	30.0	30.5	38.3	33.3		
卸売業	<業況>(実績)			-21.7	-82.6	-73.9	-39.1	-43.5	-43.5	-30.4	-21.7	-43.5	-34.8		
	<業況>(予想)		-45.8	-47.8	-87.0	-69.6	-69.6	-30.4	-34.8	-30.4	-39.1	-34.8	-21.7		
	<売上額>		-13.0	-73.9	-26.1	-17.4	-34.8	-26.1	-30.4	-17.4	-17.4	4.3			
	<売上額>(前年同期比)		-21.7	-87.0	-82.6	-60.9	-60.9	-30.4	-26.1	0.0	4.3	-8.7			
	<収益>		-8.7	-69.6	-21.7	-17.4	-34.8	-21.7	-17.4	-13.0	-30.4	-4.3			
	<収益額>(前年同期比)		-13.0	-82.6	-73.9	-52.2	-52.2	-30.4	-21.7	-8.7	-13.0	-21.7			
	<収益>(予想)		-29.2	-47.8	-52.2	-47.8	-8.7	-8.7	-26.1	-39.1	-26.1	-13.0	-17.4		
	<販売価格>		8.7	-17.4	-13.0	0.0	0.0	4.3	17.4	30.4	21.7	43.5			
	<仕入れ価格>		21.7	17.4	8.7	8.7	21.7	30.4	39.1	65.2	60.9	82.6			
	<資金繰り>【楽 - 苦】		-21.7	-34.8	0.0	0.0	-8.7	4.3	-13.0	4.3	0.0	-4.3			
	<人手過不足>【過剰 - 不足】		-21.7	13.0	4.3	-26.1	-4.3	-17.4	0.0	-17.4	0.0	-17.4			
	<残業時間>		-8.7	-47.8	-39.1	13.0	-17.4	-30.4	-34.8	0.0	-8.7	0.0			
	<借入難易度>【易 - 難】		0.0	13.0	13.0	17.4	17.4	13.0	8.7	13.0	8.7	4.3			
	<設備稼働状況>		-17.4	-4.3	-8.7	0.0	-8.7	-17.4	-13.0	-4.3	0.0	0.0			
	<設備投資割合>(実績)【%】		17.4	17.4	26.1	26.1	26.1	26.1	13.0	21.7	30.4	8.7			
	<設備投資割合>(予定)【%】		12.5	30.4	13.0	13.0	21.7	21.7	26.1	8.7	17.4	17.4	17.4		
	小売業	<業況>(実績)		-50.0	-83.6	-77.0	-62.3	-60.0	-49.2	-57.6	-31.7	-67.2	-39.3		
<業況>(予想)			-39.0	-58.6	-82.0	-78.7	-67.2	-50.0	-52.5	-64.4	-40.0	-49.2	-39.3		
<売上額>			-58.6	-78.7	-41.0	-41.0	-61.7	-18.0	-15.3	-16.7	-45.9	3.3			
<売上額>(前年同期比)			-43.1	-86.9	-82.0	-67.2	-55.0	3.3	-23.7	-5.0	-41.0	-13.1			
<収益>			-53.4	-65.6	-44.3	-41.0	-63.3	-21.3	-32.2	-40.0	-50.8	-9.8			
<収益額>(前年同期比)			-34.5	-75.4	-67.2	-50.8	-55.0	-13.1	-33.9	-18.3	-45.9	-29.5			
<収益>(予想)			-23.7	-32.8	-54.1	-37.7	-54.1	-18.3	-29.5	-37.3	-31.7	-6.6	-23.0		
<販売価格>			-1.7	-21.3	-14.8	-9.8	-8.3	6.6	15.3	23.3	16.4	31.1			
<仕入れ価格>			1.7	-9.8	0.0	4.9	8.3	26.2	33.9	41.7	36.1	57.4			
<資金繰り>【楽 - 苦】			-32.8	-42.6	-21.3	-26.2	-25.0	-23.0	-15.3	-18.3	-34.4	-21.3			
<人手過不足>【過剰 - 不足】			-19.0	0.0	-4.9	-13.1	-15.0	-19.7	-15.3	-18.3	-16.4	-24.6			
<残業時間>			-12.1	-24.6	-14.8	-13.1	-15.0	-1.6	-10.2	-5.0	-8.2	-6.6			
<借入難易度>【易 - 難】			-6.9	4.9	8.2	4.9	5.0	0.0	1.7	3.3	-3.3	-4.9			
<設備稼働状況>			-10.3	-9.8	-11.5	-9.8	-13.3	-14.8	-8.5	-13.3	-8.2	-8.2			
<設備投資割合>(実績)【%】			19.0	14.8	23.0	16.4	16.7	19.7	20.3	25.0	13.1	19.7			
<設備投資割合>(予定)【%】			16.9	13.8	14.8	13.1	16.4	25.0	21.3	16.9	11.7	14.8	14.8		
サービス業		<業況>(実績)		-44.9	-74.4	-63.3	-45.6	-59.0	-39.7	-36.4	-34.2	-54.7	-36.8		
	<業況>(予想)		-42.9	-51.3	-70.5	-63.3	-59.5	-53.8	-51.3	-41.6	-44.3	-32.0	-30.3		
	<売上額>		-50.0	-78.2	-22.8	-20.3	-61.5	-14.1	-5.2	-8.9	-53.3	-3.9			
	<売上額>(前年同期比)		-50.0	-71.8	-67.1	-49.4	-61.1	7.7	-14.3	-7.6	-37.3	0.0			
	<収益>		-44.9	-76.9	-29.1	-22.8	-62.8	-32.1	-13.0	-12.7	-49.3	-15.8			
	<収益額>(前年同期比)		-43.6	-69.2	-60.8	-46.8	-60.3	-3.8	-20.8	-6.3	-41.3	-14.5			
	<収益>(予想)		-35.1	-39.7	-38.5	-43.0	-45.6	-19.2	-15.4	-36.4	-43.0	-8.0	-9.2		
	<料金価格>		2.6	-14.1	1.3	-6.3	-3.8	-5.1	3.9	1.3	6.7	15.8			
	<仕入れ価格>		24.4	-3.8	13.9	12.7	9.0	19.2	33.8	62.0	60.0	72.4			
	<資金繰り>【楽 - 苦】		-17.9	-59.0	-35.4	-27.8	-30.8	-23.1	-23.4	-20.3	-34.7	-22.4			
	<人手過不足>【過剰 - 不足】		-35.9	10.3	-2.5	-15.2	-11.5	-11.5	-22.1	-34.2	-17.3	-36.8			
	<残業時間>		-21.8	-46.2	-35.4	-35.4	-43.6	-21.8	-6.5	-3.8	-20.0	-5.3			
	<借入難易度>【易 - 難】		-5.1	-1.3	-3.8	-7.6	-9.0	-6.4	-10.4	-7.6	-2.7	-7.9			
	<設備稼働状況>		-15.4	-14.1	-13.9	-17.7	-10.3	-19.2	-19.5	-29.1	-21.3	-21.1			
	<設備投資割合>(実績)【%】		34.6	29.5	29.1	22.8	28.2	15.4	22.1	19.0	26.7	27.6			
	<設備投資割合>(予定)【%】		24.7	32.1	25.6	25.3	17.7	30.8	23.1	19.5	27.8	26.7	26.3		

合計 / D.I.														
業種区分	項目	分析基準	202003	202006	202009	202012	202103	202106	202109	202112	202203	202206	202209	
建設業	<業況>(実績)		-38.1	-27.4	-19.0	-15.3	-17.6	-23.8	-15.7	-12.9	-42.4	-25.9		
	<業況>(予想)		-23.5	-19.0	-11.9	-22.6	-44.7	-22.4	-3.6	-26.5	-47.1	-18.8	-7.1	
	<売上額>		-39.3	-7.1	-10.7	-12.9	-30.6	-19.0	2.4	-8.2	-43.5	-17.6		
	<売上額>(前年同期比)		-45.2	-35.7	-45.2	-37.6	-17.6	-20.2	-20.5	-15.3	-31.8	-28.2		
	<収益>		-46.4	-16.7	-10.7	-15.3	-30.6	-16.7	-14.5	-10.6	-48.2	-34.1		
	<収益額>(前年同期比)		-46.4	-29.8	-45.2	-41.2	-18.8	-26.2	-26.5	-28.2	-36.5	-40.0		
	<収益>(予想)		-31.8	-1.2	-19.0	-25.0	-43.5	-18.8	-6.0	-30.1	-52.9	-1.2	-4.7	
	<請負価格>		-16.7	-8.3	-10.7	-1.2	-12.9	-8.3	-12.0	-8.2	-22.4	-3.5		
	<仕入れ価格>		17.9	16.7	14.3	10.6	17.6	47.6	49.4	55.3	61.2	76.5		
	<資金繰り>【楽 - 苦】		-19.0	-25.0	-19.0	-10.6	-9.4	-8.3	-2.4	-9.4	-17.6	-10.6		
	<人手過不足>【過剰 - 不足】		-34.5	-32.1	-34.5	-38.8	-36.5	-38.1	-54.2	-45.9	-18.8	-31.8		
	<残業時間>		-23.8	-20.2	-16.7	-14.1	3.5	-19.0	-6.0	-2.4	-31.8	-10.6		
	<借入難易度>【易 - 難】		1.2	-1.2	0.0	7.1	-3.5	-3.6	-6.0	-2.4	-7.1	-3.5		
	<設備稼働状況>		0.0	-7.1	-6.0	-9.4	-10.6	-11.9	-9.6	-2.4	-5.9	-9.4		
	<設備投資割合>(実績)【%】		28.6	28.6	26.2	21.2	24.7	29.8	26.5	32.9	28.2	32.9		
	<設備投資割合>(予定)【%】		30.6	27.4	23.8	23.8	20.0	24.7	19.0	21.7	17.6	23.5	23.5	
	不動産業	<業況>(実績)		11.1	-40.0	-15.0	-35.0	-15.0	0.0	-5.0	5.0	-5.0	10.5	
		<業況>(予想)		0.0	-5.6	-55.0	-30.0	-15.0	-10.0	0.0	-5.0	-25.0	0.0	5.3
		<売上額>		0.0	-55.0	-30.0	-15.0	-15.0	-15.0	15.0	15.0	-35.0	10.5	
		<売上額>(前年同期比)		5.6	-55.0	-45.0	-20.0	-30.0	25.0	-25.0	25.0	-35.0	-10.5	
<収益>			0.0	-55.0	-20.0	-15.0	-15.0	-10.0	-20.0	10.0	-25.0	15.8		
<収益額>(前年同期比)			-5.6	-65.0	-35.0	-15.0	-40.0	15.0	-25.0	20.0	-25.0	0.0		
<収益>(予想)			0.0	-16.7	-35.0	-25.0	0.0	-15.0	-10.0	5.0	-20.0	5.0	-10.5	
<販売価格>			-16.7	-25.0	-35.0	-35.0	-35.0	-15.0	-20.0	-15.0	-20.0	-15.8		
<仕入れ価格>			-5.6	-30.0	-20.0	-30.0	-25.0	-5.0	-10.0	15.0	10.0	0.0		
<資金繰り>【楽 - 苦】			5.6	-5.0	0.0	-5.0	15.0	5.0	10.0	25.0	20.0	21.1		
<人手過不足>【過剰 - 不足】			-44.4	-20.0	-30.0	-10.0	-10.0	-20.0	-20.0	0.0	-30.0	-15.8		
<残業時間>			-5.6	-30.0	-15.0	-5.0	-5.0	10.0	0.0	0.0	10.0	21.1		
<借入難易度>【易 - 難】			0.0	-10.0	5.0	10.0	10.0	5.0	20.0	20.0	20.0	10.5		
<設備稼働状況>			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
<設備投資割合>(実績)【%】			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
<設備投資割合>(予定)【%】			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

